

PBL II-62 ポートフォリオ演習／Project Based Learning II

担当教員／Instructor 芸術学教員, 家村 珠代, 野田 尚稔

対象学年／Eligible grade - 開講学期／Semester 2021年度／Academic Year 後期／Fall

授業形態／Type of class

時間割コード／Registration Code PB62 単位数／Credits 2

備考／Remarks

オフィスアワー／Office hours

【サブタイトル／Subtitle】

【授業のねらい／Course Objectives】

様々な公募展、助成団体へ応募するためには、ポートフォリオ等のプレゼンテーション資料の作成が必須となっている。受け手に正確に自分の情報を伝えるために、なにをどのようにプレゼンテーションするかについて学ぶ。  
また、本講座の成果物を学外で発表することを目指す。

【到達目標／Course Goals】

プレゼンテーション資料の作成を通じて、作品とは違う方法で自分を表現するということについての考察を目標とする。

【授業の展開計画／Class schedule】

- 第1回 : プレゼンテーションとは何かⅠ／プレゼンテーションについて
- 第2回 : プレゼンテーションとは何かⅡ／ポートフォリオについて
- 第3回 : 自分について記述するⅠ／私のいる位置
- 第4回 : 自分について記述するⅡ／歴史のなかの私
- 第5回 : 自分について記述するⅢ／私の作品とは何か
- 第6回 : 自分について記述するⅣ／ステートメントについて①
- 第7回 : 自分について記述するⅤ／ステートメントについて②
- 第8回 : ポートフォリオ作成Ⅰ／ポートフォリオの内容
- 第9回 : ポートフォリオ作成Ⅱ／ポートフォリオの制作
- 第10回 : ポートフォリオ作成Ⅲ／ポートフォリオの提出
- 第11回 : アーティスト・ブック制作Ⅰ／ポートフォリオと作品
- 第12回 : アーティスト・ブック制作Ⅱ／ポートフォリオを作品化する
- 第13回 : アーティスト・ブック制作Ⅲ／アーティスト・ブックの発表
- 第14回 : プレゼンテーションⅠ／制作物を通じて考察
- 第15回 : プレゼンテーションⅡ／制作物について再考察、レポート提出

【履修上の注意事項／Notices】

パソコン（ワード、イラストレーター等のアプリケーションを含む）、デジタルカメラを持っていると望ましい。

【評価方法／Evaluation】

授業参加の態度＝40%、成果物＝30%、レポート＝30%。

【テキスト／Textbooks】

必要に応じて講義中に配布する。

【参考文献／Bibliography】

特になし。

【準備事項／Preparation】